



RI第2530地区 県北第1分区 2016-2017年度
福島南ロータリークラブ会報



RI会長 ジョンF.ジャーム テーマ「人類に奉仕するロータリー」
 RI第2530地区ガバナー 佐久間 英一
 福島南ロータリークラブ 会長 佐久間 功 幹事 横山 りつ子
 目標「明るく、元気に広がる奉仕の輪」

平成29年

6月7日(水)

例会場：福島サンパレス

**第44回
例会**

会員/74名 出席/41名 出席率/55.41%
 メイクアップ/33名 修正/74名 修正率/100.0%

2016-2017年度 福島南ロータリークラブ会長

会長挨拶 佐久間 功 会長



6月初の例会ですが、今年度も残す所も僅か、早いものです。今年度を振り返りますといろいろなことがありました。様々な活動に惜しみなくご協力いただいた会員の皆様には厚く御礼申し上げますとともに深く感謝いたします。本日は、委員会活動報告の2部になります。この一年間取り組んできました各委員会の委員長の発表が楽しみです。後程よろしく願い致します。先週も申し上げましたが、RI会長賞への挑戦は、ある意味、会長である私の責務であった様にも思われます。成就できると予想しますが、本年度が終わってみないと判らないところもありますのでほんの少し不安な気持ちもあります。

RYLA 委員会
菅原 節子 委員

RYLA 研修会報告



第37回のRYLA研修会は、去る5月27日・28日の土日天栄村のプリティッシュヒルズにおいて開催されました。開講式・オリエンテーションでは、大橋廣治バスターガバナーの開会点鐘、歓迎のこぼに始まり、芳賀裕青少年奉仕委員長の開式のこぼ、鈴木邦典ガバナーエレクトが挨拶を致しました。県内各ロータリークラブより推薦されました研修生は、26人、ロータリアン31名の参加のもと開催されました。3人の講師は、株式会社福島ガイナックスの代表取締役浅尾芳宣さん、ほまれ酒造株式会社代表取締役唐橋裕幸さん、東邦銀行国際部の有銘亜梨沙さんで、それぞれ職業を通じて「あなたにとってリーダーシップとは」のテーマにもとづいてお話をして下さいました。4つのグループと研修生一人一人の発表がありましたが、福島南ロータリークラブから推薦された株式会社アストラの狩野さんの発表が一番良く意義を理解しておりました。以上、RYLA研修会についてご報告いたしました。

6月21日(水)のプログラム

- 18:00 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3.四つのテストの唱和
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.スマイリングBOXの報告
- 6.ウエディングエルティ常務御挨拶
- 7.ロータリー国際大会参加報告
- 8.名誉会員継続について
- 9.新会員推薦について
- 10.退会届け受理について
- 11.次々年度幹事選任について
- 12.幹事報告
- 13.閉会点鐘

18:30 新旧委員会歓送迎会

今後のプログラム

- 6月28日(水)
 - ・会長・幹事挨拶
 - ・バッジ交換
- 7月5日(水)
 - ・新会員入会式
 - ・会長幹事挨拶
 - ・前年度各委員会表彰
- ロータリーの友読みどころ
 - ・ゴルフ部会へ会長トロフィー贈呈
- 7月12日(水)
 - ・第1回ガバナー補佐訪問
 - ・誕生祝い
 - ・米山奨学金授与
 (例会終了後第2回理事会 13:40~)
 (福島成蹊高校IAC例会 16:45~)
- 7月19日(水)
 - ・前期地区委員会総会報告
 - ・クラブ協議会：活動計画発表
 ①クラブ奉仕管理委員会(兼)プログラム委員会

地区情報・第一分区・関連情報

- 6月18日(日)
 - 福島南RCゴルフコンペ
 - 会長杯取切り戦(民報)
- 7月6日(木)
 - 福島RCへメイクアップ
 - 第一分区報道機関・福島県知事・福島市長表敬訪問
 - 福島21RCへメイクアップ
- 7月8日(土)
 - 前期地区委員会総会(白河)
- 7月15日(土)
 - 地区事務局員研修会(プリティッシュヒルズ)
- 7月22日(土)
 - 第一・第二分区 合同My ROTALR 勉強会
- 7月23日
 - 福島南RC・第一回ゴルフコンペ(民報コース)



6月ロータリーの友読みどころ
 クラブ広報・雑誌委員会
 丹治 洋子 委員長

6月誕生日の御祝
 菊地 和宏 会員

米山奨学金授与
 米山奨学生 張 芳宇さん

クラブ協議会 活動報告(2)



奉仕プロジェクト管理委員会
松崎 弘昭 委員長

今年度の目標は、与える側と受ける側とは対等な関係があるという「奉仕の対等性」を基本的な理念として、各委員会の緊密な連携を図ることでしたが、各委員会が委員長を中心として会長、幹事と連携しながら活発な活動をして頂きました。一年間、ご協力頂き、誠にありがとうございました。



職業奉仕委員会
三浦 善治 委員長

「明るく元気に広がる奉仕の輪」が本年度の会長の方針です。会員一人一人の明るい笑顔が会員同志の絆を強く職業奉仕の輪が広がっていくというものです。異業種の職業から学び職業倫理の向上を図ることをかけられました。活動報告として例会にて四つのテストの唱和、月に一度のロータリアンの行動規範の朗読のリーダーを6名の委員が交代で務めました。



社会奉仕委員会
佐藤 朋也 委員長

地域社会が本当に必要としているプロジェクトであり、クラブ会員全員の協力が得られる6つのプロジェクトを選定し奉仕活動を行った。なお、6つのプロジェクトに沿って会員が社会奉仕活動を実践するにあたり、各プロジェクト担当が、会員の活動のナビゲートを行った。担当制を採用する意義は、会員歴の多寡にかかわらず、委員全員がナビゲーターを経験することにより、ロータリアンとしての自覚を促すと同時に、資質の向上を目指すことにあった。



国際奉仕委員会
吉田 和義 委員長(代理 菅野 良二副委員長)

国際奉仕活動を実践できるクラブをめざし今年度は下記の5項目を目標に掲げて活動してきました。

1. ラオス教育支援の継続～3年間の継続活動最終年度
2. 認定NPO法人アジア教育友好協会出前授業支援
3. 海外のロータリークラブとの交流をはかる
4. 海外の災害への迅速な支援
5. ポリオ・プラス基金への協力

以上、ありがとうございます。



ロータリー財団委員会
吾妻 学 委員長

ロータリー財団は、「世界でよいことをしよう」という目的をもって、1917年に基金として創始以来、ロータリアンの皆さまの熱意あふれるご支援と活動のおかげで、たゆみなく発展を続け、2017年で記念すべき100年の歴史を刻む年になります。ロータリアン一人一人の寄付により財団の基金となり、有意義なプロジェクトに活用できることを再度理解してもらいたくさんのご寄付を頂く事を委員会として努めて行く計画をたて実行しました。



米山記念奨学会委員会
一條 浩孝 委員長(代理 佐藤 誠副委員長)

米山記念奨学会では日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給する国際奨学事業を行っております。将来日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となるための人材育成を目的にしています。当クラブでも、2016年4月から台湾出身の奨学生、張 芳宇(ちゃん ふあんゆう)さんを受け入れました。佐藤 誠副委員長を始めとした各委員の皆様のご尽力にも感謝申し上げます。ありがとうございました。



戦略計画委員会
紺野 仁昭 委員長

戦略計画委員会では2月8日にクラブフォーラムを開催しました。内容としては、2016年4月に行われたRIの規定審議会がクラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定をしたことを受け、数ある中のいくつかの点について会員の皆様から意見をお聞きしました。様々な意見が出され、それに基づきましては皆様に例会時にご報告した通りでございます。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。



青少年奉仕委員会
伊藤 紘一 委員長

今年度、佐久間会長方針「明るく、元気に広がる奉仕の輪」の2.人道的奉仕の重点化と増加、の中に「青少年や若きリーダーの支援」とあり、IAC提唱クラブとして全会員の意識の向上と青少年奉仕活動について理解を深めてもらうため積極的に、IAC例会、また、奉仕活動への参加を呼び掛けてまいりました。IAC例会年間8回開催し各活動報告をすることで自分の意見感想を発表することで自信につながったと思います。

※各委員会における活動計画詳細につきましては、年次計画書を御覧ください。



県北第一分区麻薬撲滅キャンペーン報告

福島西RCホストで6月4日(日)中合ツイン広場にて開催された麻薬撲滅キャンペーンには県北第一分区より善方ガバナー補佐始め各RC会長、福島地区薬物乱用指導員協議会の方、当クラブから横山会長エレクト他6名の参加で街頭キャンペーン啓蒙活動を行いました。青少年を中心とした啓蒙活動は今後の社会秩序を保つことに繋がると思います。

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字過吹6-2 ザ・36・メイファイブ1F2号室 TEL025-546-3793 FAX024-545-7878
 HP：http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html MAIL：f-southrotary2530@inaka.ne.jp
 例会場：サンパレス福島 〒960-8101 福島県福島市上町4-30 TEL024-523-3811(代) FAX024-523-0375